

宇和島市教育委員会会議録

令和5年8月定例会

令和5年8月25日開催

宇和島市教育委員会

宇和島市教育委員会 令和5年8月定例会 会議録

1. 開会日時 令和5年8月25日（金） 午後1時30分
2. 場 所 宇和島市役所本庁 602会議室
3. 出席者 教育長） 金瀬 聡
教育委員）木下 充卓、高山 俊治、弓削 由美子、
浅井 敬司、田村 裕子
4. 欠席者 なし
5. 出席職員 教育部長 森田 孝嗣、教育総務課長 面川 啓之、
学校教育課長 大柴 博之、学校給食センター所長 二宮 貴紀、
伊達博物館長 橋本 宏司、学校教育課課長補佐 木村 貴幸、
生涯学習課生涯学習係長 梶田 泰之

教育総務課課長補佐 薬師神 司、同課総務係長 山口 真史

6. 付議事件

- 議案第31号 令和6年度使用中学校教科用図書採択について
- 報告第21号 宇和島市立公民館運営審議会委員の委嘱について
- 議案第32号 工事請負契約（住吉公民館建設工事（建築））について

7. 説明及び報告事項

- (1) 伊達博物館改築事業の概要について

8. 会議概要

(1) 会議成立の報告

○教育総務課長

教育長及び在任委員の全員が出席されています。定足数を満たしていますので、本会議は成立していることをご報告いたします。

それでは、ここからの進行は教育長、宜しく願いいたします。

(2) 開会宣言・教育長報告（午後1時30分）

◎教育長

それでは、ただいまより令和5年8月定例教育委員会会議を開催します。

夏休みも残り一週間となりました。二学期には児童・生徒、教職員ともに元気に登校できたら良いと思います。

先週末の20日の日曜日に岩松小学校で「わくわくエンジン発見プログラム」というキャリア教育ワークショップが開催されました。お配りしているのは8月21日の宇和島東高等学校のホームページです。記事にもあるように、宇和島東高等学校の高校生15名と地域の大人サポーター約20名が協力し、岩松小学校の4年生から6年生までの応募者を対象に、「好きなものビンゴ&お仕事マップ」というゲームを楽しみながら小学生の「わくわくエンジン」を引き出す、いわば内発的動機付けの掘り起こしをするようなワークショップです。

この事業は昨年度、宇和島青年会議所と宇和島市がNPO法人キーパーソン21と連携・協力をして取り組んできたのですが、今年度になり、昨年度の宇和島青年会議所のメンバーの一部が一般社団法人「未来のわくわく研究所」を設立し、その事業を継続しているものです。

私はこの事業に2つの点で大きな意義を感じています。

一つ目はキャリア教育という視点。もう一つはまちづくり（関係づくり）の視点です。

キャリア教育をする上で、社会のことを知ることはもちろん大事ですが、それと同じかそれ以上に、自分はどんなことに興味や関心があり、どんなことをやってみたいと思っているのかという「自分の内心」を知る、自己認識をすることも大切になってきます。

これからの教育は、人工知能の社会実装が進んでいる影響を大きく受けることは、この春以降、折に触れて言及しています。人工知能は、人が目的を持って問いを入力し、タスクをオーダーすればそれを処理することについては、人の能力を遙かに超えます。質問や指示の的確さに応じた出力を返してくるということです。

したがって、目的や課題設定、問題発見は人の役割、それを処理するのが機械の役割ということです。だとしたら、自分はどうしたいのかと自己認識を持つことについては、これまで以上に重要になると考えます。模試の判定結果に応じて進学先のランクを決める。就職し、人事の発令に応じて部署が決まるといった、自分が何をするかは、自分の外側が何を求めてくるかに応じて決まる「受動的な生き方」ではなく、自分は何が好きで、何をしたいか、社会とどのように関わるときにやり甲斐や生き甲斐（ウェルビーイング）を感じるか、「主体的な生き方」ができるかが、これまでも増して重要になってくるということです。

このことは「受動的に教わる」と「主体的に学ぶ」の違いとも重なることでもあります。

私もこの事業にはずっと伴走してきました。

ルールに沿ってゲームを楽しむと、サポーター役はコーチングやファシリテーシ

ョンの専門的知識を持たずとも、自動的にコーチの役割を果たすことになり、自己認識も促進されるこのワークショップは大変優れたプログラムだと感じています。

まちづくり、社会関係資本（ソーシャル・キャピタル）構築の視点では、宇和島東高等学校のホームページの記述がそのことを表現していますので、該当部分を読み上げます。

「小学生と地域の大人サポーターの間で、高校生が多世代をつなぐ役割を果たしたように思います。今回参加した小学生が数年後に高校生サポーターになってくれるような、地域の未来を担う子どもたちを地域の力で育てる循環ができてほしいと願います。」

全く同感です。義務教育と高校、そして地域が連携・協働できる状況づくりをしていけたらと思います。

最後に今回のプログラムに参加した高校生の一人のアンケートの記述を紹介して、教育長報告に代えたいと思います。

「今日は、小学生をサポートするという立場でしたが、私自身小学生から学んだことがたくさんありました。自分では考えられないことを小学生が考えていてすごく感心しました。誰か一人の夢をたくさんの方が応援できるような雰囲気がとても素敵だと思いました。私も自分のわくわくエンジンを大切にしながら、進路選択をしていこうと思いました。とても貴重な体験になりました。」

(3) 付議事件

◎教育長

それでは本日の議事に入ります。

本日の議案ですが、報告第 21 号については、人事案件であることから、非公開で審議したいと思います。

賛成いただける方は挙手をお願いいたします。

◎全委員

—挙手—

◎教育長

それでは挙手全員ですので、報告第 21 号については非公開で審議いたします。

それではその他の議事に入ります。

議案第 31 号について議事に入ります。

6 月 13 日に第 1 回の宇和島市教科用図書選定調査委員会、8 月 7 日には、第 2 回宇和島市教科用図書選定調査委員会が行われました。

今回の教育委員会会議では、教科用図書選定調査委員会で慎重に審議いただいた報告を受けて、令和 6 年度から、市内小学校で使用する教科書を決定するものです。

お手持ちの愛媛県教育委員会の選定資料と宇和島地区の研究報告書があると思いますが、確認の意味でこれまでの経緯を含めて事務局から経過報告をお願いします。

○学校教育課課長補佐

宇和島地区の教科書採択にあたっては、6月15日から7月27日まで、小学校の教員で構成する教科用図書調査研究委員会で慎重かつ熱心に検定教科書の調査活動を行い、報告書をまとめました。その報告書をもとに、8月7日に開催された第2回宇和島市教科用図書選定調査委員会、いわゆる採択委員会において推薦教科書を決定しました。

本日はそれらについて報告しますので、採択の審議をいただけたらと思います。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎全委員

ー特に質問、意見等なしー

◎教育長

それでは、採決に移ります。

教科毎に採決を進めますので、事務局、まず『国語』から説明をお願いします。

○学校教育課課長補佐

現行は光村図書です。教科用図書選定調査委員会は今回も光村図書を推薦しています。

研究報告書では、各学年の発達段階と教材が適応しており、発達段階と教科特性に応じた配慮がなされている点、文字の書体が読みやすいだけでなく、書き文字に近いため、正しい字形を意識させることができ、文字指導に効果的である点、全体の分量が適切で、年間の単元配列が工夫されている点などが高く評価されています。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎弓削委員

私は東京書籍も良いと思ったのですが、推薦理由にもあるように、全体の分量が適切であることが大事だと思いました。特に1年生には、負担がかからないようにすることは大切であるため、光村図書の方が良いと感じました。

また、表紙や挿し絵も好感が持てました。光村図書が良いと思います。

◎教育長

他ございますか。

◎浅井委員

私は光村図書と東京書籍が良いと思いました。

光村図書は、推薦理由にあります。文字、書体が大変見やすく、子どもたちが扱いやすいと感じました。

また、1年生の教材の題材に「おおきなかぶ」があります。他社は最後尾から順番で、最後に株を引き抜きましたとあるのですが、光村図書だけは、最初に株をとという1行があり、それをおじいさん、おばあさん、次々と書いている点は良いなど

思っています。

東京書籍は、イラストや写真の配色、配列が良く、文字の邪魔にならずに見やすいと思いました。

全体的には光村図書の方が良いと感じました。

◎教育長

他ございますか。

◎木下委員

私も光村図書が、他社と比べて優れていると感じました。

巻末の付録において、東京書籍は、デジタル資料を活用しようとしてあり、先生にとっても、使いやすいのではないかと、光村図書は、「大切なまとめ」で子どもたちが自分自身を振り返ることができるのではないかと思います。

また、教育出版社の6年生の下巻で、愛媛の俳人、正岡子規の生涯と俳句の紹介があり、野球についても載せているので、愛媛の子どもたちにとって、親しみやすいのではないかと感じています。

光村図書も4年生の教科書で正岡子規、高浜虚子の俳句を紹介していて、愛媛県人の親しみが湧き、6年生では愛媛県が誇る、第三舞台で活躍している鴻上尚史さんのコラムでは、哲学的に考えることの大事さを教えていただいて、愛媛の子どもたち、特に宇和島の子どもたちに、親しみが持てる点が良いと感じています。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

－特に質問、意見等なし－

◎教育長

特にならなければ、採決に移ります。

『国語』について、教科用図書選定調査委員会からの推薦と皆様からのご意見を踏まえた上で、『光村図書』に決定することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

－挙手－

◎教育長

挙手全員のため、『国語は光村図書』に決定します。

◎教育長

続いて、『書写』について、事務局、説明をお願いします。

○学校教育課課長補佐

現行は光村図書です。教科用図書選定調査委員会は、今回も光村図書を推薦しています。

1年生から3年生は、1ページ目に書写の約束、全学年を通して姿勢、鉛筆・筆の持ち方が載っており、基礎的、基本的な事項の習得に留意されている点、書写に

関する筆・紙・墨・硯などが全国のどこで作られているかを知ったりすることで、深い学びができるよう配慮されている点、学習の流れを分かりやすく示してあるので、個人での学びはもちろん、教師側も教えやすい紙面になっている点などが高く評価されています。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎田村委員

私は特に光村図書が良いと思います。なぜなら、運筆が非常に分かりやすかったからです。

運筆では、穂先の動きが重要だと考えます。光村図書は穂先の良い例と悪い例が、比べてあり、解説がより詳しく書かれていたため、子どもたちの立場、そして教師の立場から見ても特に分かりやすいと感じました。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

－特に質問、意見等なし－

◎教育長

特にないようでしたら、採決に移ります。

『書写』について、教科用図書選定調査委員会からの推薦と皆様からのご意見を踏まえた上で、『光村図書』に決定することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

－挙手－

◎教育長

挙手全員のため、『書写は光村図書』に決定します。

◎教育長

続いて、『社会』について、事務局、説明をお願いします。

○学校教育課課長補佐

現行は東京書籍です。教科用図書選定調査委員会は、今回も東京書籍を推薦しています。

教材の配列が系統的・発展的に構成され、各内容の分量が適切である点、文章・さし絵・写真・統計グラフ・図表等が適切であり、紙面全体が明るく見やすい点、「まなび方コーナー」を設けるなど、活力の力を高めるための効果的な学習指導への配慮がなされている点、一人一台端末における学習活動ができるよう、各単元の始めとまとめの場面で、デジタルコンテンツが使用できるように配慮されている点などが高く評価されています。

◎教育長

ご質問等ございましたら、お願いいたします。

◎木下委員

総合的に見て、東京書籍が分量も丁度良く、写真・イラストもうまく配置され、明るく、読みやすいため、子どもたちの興味が湧く作りになっていると感じました。

4年生の教科書に郷土の伝統、文化を紹介する中で、愛媛県の道後温泉、宇和島の八ツ鹿踊りなど、愛媛、宇和島に関わるものが写真で紹介されており、子どもたちの親しみが湧くと感じています。

◎教育長

他ございますか。

◎浅井委員

東京書籍は、5年生が上下、6年生の教科書が政治・国際、歴史に分かれており、それぞれの教科書の重点化が図られているため、効果的に習得できる点が良いのではないかと感じました。

また、教科書に縦の帯年表があるのですが、「今学習している時代」というところに、色が明確についてあるため、分かりやすいと思いました。教育出版の教科書にも同様に色がついていましたが、色がついてる方が、この時代を勉強しているということが分かりやすいと感じましたので、木下委員と同じで、総合的に東京書籍が良いと思います。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

一特に質問、意見等なし

◎教育長

それでは採決に移ります。

『社会』について、教科用図書選定調査委員会からの推薦と皆様からのご意見を踏まえた上で、『東京書籍』に決定することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

一挙手

◎教育長

挙手全員のため、『社会は東京書籍』に決定します。

◎教育長

続いて、『地図』について、事務局、説明をお願いします。

○学校教育課課長補佐

現行は帝国書院です。教科用図書選定調査委員会は、今回も帝国書院を推薦しています。

地形と自然の関係や都道府県別の統計について分かりやすく示されており、活用の力を高めるための効果的な配慮がなされている点、イラストや地名表記なども明瞭で、印刷・紙質・装丁がきわめて適切である点、一人一台端末を活用できるよう、

コンテンツの充実を図っている点などが高く評価されています。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎高山委員

帝国書院の地図は、九州から四国へと、次のページをめくりたくなる工夫がされており、分かりやすく良いと思いました。

◎教育長

他ございますか。

◎木下委員

地図本来の見やすさ、分かりやすさを2社で比較したときに、特に瀬戸内海から関西のところを見ると、東京書籍は少し文字が大きく、地名を詰め込み過ぎており、見にくいという点が気になりました。色的には非常に優しい色使いで良いですが、文字が邪魔をしてしまっているような気がします。

また、帝国書院の国境が近いヨーロッパとアジアには、国ごとに色分けがしてあり、私たちに馴染みのない国の国境が子どもたちに分かりやすいのではないかと感じました。

よって帝国書院が良いと感じます。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

－特に質問、意見等なし－

◎教育長

それでは採決に移ります。

『地図』について、教科用図書選定調査委員会からの推薦と皆様からのご意見を踏まえた上で、『帝国書院』に決定することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

－挙手－

◎教育長

挙手全員のため、『地図は帝国書院』に決定します。

◎教育長

続いて、『算数』について、事務局、説明をお願いします。

○学校教育課課長補佐

現行は、啓林館です。教科用図書選定調査委員会では今回も啓林館を推薦しています。

学習指導要領に示されている目標及び改定の趣旨、カリキュラムに沿っており、学習目標や内容、重要な点も押さえられている点、図表やグラフ、図形等においても二次元コードを利用することで、視覚的な刺激で学習意欲を高め、より良い学び

につながるよう工夫されている点、さらに「じゅんび」「学びのサポート」のページを設けており、基礎的、基本的な概念などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能が身に付くよう配慮されている点などが、評価されています。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎弓削委員

私も啓林館の教科書が良いと思いました。1年生のスタートブックは、初めての教科書で大きくて見やすく、数字を書いたり、色を塗ったりすることは、小学校に上がった子どもたちが楽しく勉強できるので良いと思いました。

また、子どもたちは二次元コードを読み取って、タブレットを使いこなしています。二次元コードの利用については、より興味を持って、勉強も分かりやすくなり、良いと感じます。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎田村委員

私も啓林館について少し見てみました。

推薦理由にあり、先ほど弓削委員も言われたように、二次元コードを利用することで、よりよい学びに繋がるよう工夫されている点で良いと思いました。二次元コードの上に、何について見ることができるのかが明記されており、例えばひっ算のやり方、コンパスの使い方、よくある間違いという二次元コードもあって、家庭で学習するとき、つまづいたときに、子どもたちの見るきっかけになるという点では良くできていると感心しました。

私も啓林館が良いと思います。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

ー特に質問、意見等なしー

◎教育長

それでは採決に移ります。

『算数』について、教科用図書選定調査委員会からの推薦と皆様からのご意見を踏まえた上で、『啓林館』に決定することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

ー挙手ー

◎教育長

挙手全員のため、『算数は啓林館』に決定します。

◎教育長

続いて、『理科』について、事務局、説明をお願いします。

○学校教育課課長補佐

現行は、学校図書です。教科用図書選定調査委員会は今回も学校図書を推薦しています。

施設や地層、天候等の愛媛県の地域素材が複数取り上げられていることにより、児童の生活経験や興味が高められ、主体的・対話的で深い学びができるよう配慮されている点、育成を目指す資質・能力を「理科モンスター」として、イラストで具体的に示したり、巻末に観察のこつや実験用具の使い方をまとめたページを設け、観察、実験などの手順や方法を具体的に示したりし、教師の経験を問わず使いやすく考慮されている点などが高く評価されています。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎木下委員

各社ある中で、学校図書、啓林館、東京書籍は、他より良いと思いました。

この3社には共通するメッセージがあり、学校図書は、6年生の巻末で眞鍋淑郎さんの「好奇心が原動力」という言葉を載せています。東京書籍は、同じく6年生の教科書の巻末で宇宙飛行士山崎直子さんの「好奇心、ワクワク」という言葉が出ています。啓林館は、山中伸弥さんの「真っ白な心で自然を観察する」とノーベル賞を受賞した理科科学に対する思いを載せているところに教科書を作った思いが感じられました。

なかでも、学校図書については、4年生では松山の坊っちゃんスタジアム、5年生になると伊方町佐田岬、石手川ダム、重信川、6年生になると2ページに渡り、宇和島市の遊子の段畑、松山市の地層、西予市のジオパークの海岸などの愛媛県の地域が紹介されており、宇和島の子どもたちも興味を持って、理科に取り組めると思います。

それぞれの会社の思いが伝わって、甲乙つけたがたいですが、地元のことが数多く紹介され、写真も見やすかったため、学校図書が良いと感じます。

◎教育長

他ございますか。

◎浅井委員

私は学校図書と啓林館が良いと思いました。

学校図書の良い点は、それぞれの題材で、問題を見つける、問題、実験、結果、考察と、一連の流れが教科書の中で、大変見やすく、分かりやすいと感じました。

学校図書と啓林館は他社よりもサイズが少し小さく、子どもたちが扱いやすいと感じました。

どちらかという是学校図書の方が良いと思いました。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

－特に質問、意見等なし－

◎教育長

それでは採決に移ります。

『理科』について、教科用図書選定調査委員会からの推薦と皆様からのご意見を踏まえた上で、『学校図書』に決定することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

－挙手－

◎教育長

挙手全員のため、『理科は学校図書』に決定します。

◎教育長

続いて、『生活』について、事務局、説明をお願いします。

○学校教育課課長補佐

現行は啓林館です。教科用図書選定調査委員会は、今回も啓林館を推薦しています。

児童の生活経験や興味が考慮され、主体的・対話的で深い学びができるように、単元の流れが単元導入「わくわく」→主な活動「いきいき」→振り返り「ぐんぐん」の三段階で構成されており、児童にとって学びやすく、教師にとって教えやすい点、「びっくりずかん」「がくしゅうずかん」「デジタルたんけんブック」などの豊富な資料により、児童自身が思いや願いを実現するために必要に応じて資料を参照したり、教師が児童の状況に応じて資料を提示したりして、個別最適な学びが実現できるように配慮されている点などが高く評価されています。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎弓削委員

私も啓林館の教科書が良いと思いました。

保護者の皆様へと上の方に所々書かれていて、保護者も一緒に活用できる教科書だと感じました。子どもが身近なことに興味を持ち、成長していく様子を保護者も一緒に感じて見守ることができるので、家でも一緒に見てもらえる教科書で楽しめると感じます。

◎高山委員

啓林館は資料が豊富で、児童が自主的に展開に持っていけるパターンもできると思いました。

私も啓林館が良いと思います。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

－特に質問、意見等なし－

◎教育長

それでは採決に移ります。

『生活』について、教科用図書選定調査委員会からの推薦と皆様からのご意見を踏まえた上で、『啓林館』に決定することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

－挙手－

◎教育長

挙手全員のため、『生活は啓林館』に決定します。

◎教育長

続いて、『音楽』について、事務局、説明をお願いします。

○学校教育課課長補佐

現行は教育出版ですが、教科用図書選定調査委員会は、今回、教育芸術社を推薦しています。

系統的な題材構成が行われており、題材毎に表現活動と鑑賞活動を効果的に組み合わせることで、学習がより深まるよう配慮されている点、発達段階に応じて、階名唱や鍵盤ハーモニカ・リコーダーによる常時活動を取り入れることで、緩やかで無理のない技能の向上を図ることができるよう配慮されている点などが高く評価されています。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎浅井委員

音楽は2社だけですが、ほとんど差がないというのが感想です。

教育芸術社については、それぞれの題材の中で見つける、考える、歌う、演奏する、のステップが明示されており、学習の流れが掴め掴みやすいと感じました。

また、各題材の最初のページ、左端に目当てが示されているため、見やすく、分かりやすいと感じました。

さらに、歌唱教材、器楽教材、鑑賞教材のバランスが大変良いと感じました。

教育出版については、歌唱教材と器楽教材のバランスが大変良いと感じています。

また、巻末の見開きに音符や記号、リコーダーの指使いのページが大変大きく、教育芸術社に比べ、見やすく扱いやすいと感じました。

ほとんど差はありませんが、全体的にいったら、教育芸術社の方が子どもたちの興味関心が高まるのに、有効かと感じました。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

－特に質問、意見等なし－

◎教育長

それでは採決に移ります。

『音楽』について、教科用図書選定調査委員会からの推薦と皆様からのご意見を踏まえた上で、『教育芸術社』に決定することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

—挙手—

◎教育長

挙手全員のため、『音楽は教育芸術社』に決定します。

◎教育長

続いて、『図画工作』について、事務局、説明をお願いします。

○学校教育課課長補佐

現行は開隆堂です。教科用図書選定調査委員会は、今回も開隆堂を推薦しています。

学習のめあてとふりかえりが明確に提示されていて、児童が主体的に活動できる構成になっている点、ページの左下に、全ての単元に二次元コードがついており、ふりかえりシートや児童の作品、道具の使い方などのサイトを活用することができ、教師の経験の如何を問わず、使いやすさも考慮されている点などが高く評価されています。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎田村委員

2社あったと思うのですが、どちらが良い教科書、悪い教科書とみるのではなく、それぞれの特徴や意図、工夫した点に注目してみました。

開隆堂については、図画工作で学んだ技術やアイデアを日常や学校生活に生かせる紹介があったり、他の教科とつなぐ、教科横断的な学習の進め方があったりする点が良いと思いました。

また、地域の色、自分の色を探したり、地域の材料を生かす紹介があったりする点において良いと思いました。ぜひ宇和島市の子どもたちに学ばせたいと思います。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

—特に質問、意見等なし—

◎教育長

それでは採決に移ります。

『図画工作』について、教科用図書選定調査委員会からの推薦と皆様からのご意見を踏まえた上で、『開隆堂』に決定することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

す。

◎全委員

—挙手—

◎教育長

挙手全員のため、『図画工作は開隆堂』に決定します。

◎教育長

続いて、『家庭』について、事務局、説明をお願いします。

○学校教育課課長補佐

現行は開隆堂ですが、教科用図書選定調査委員会は、今回、東京書籍を推薦しています。

動画や画像等の学びを広げるコンテンツが多数掲載されており、児童がさらに調べてみよう、やってみようという意欲を高めて取り組むことができるように配慮されている点、教科書やトライシートにXチャートやベン図等の思考ツールが掲載されていたり、話合いの材料となる資料やグラフも多数載っていたりしている点などが高く評価されています。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎木下委員

どちらの教科書も、小学生が学ぶべきこと、自分たちでしていかなければならないこと、あまり大差がないという気はしています。

小学生の間に、特に衣・食について、自立できるようになっている点は非常に感心しています。どちらの教科書の構成を見ても、子どもたちが衣・食を自分でやっていけるように、住も片付けや整頓とありましたが、その中で、まだ子どもたちでするので、どちらも安全面には気を遣っているのですが、特に東京書籍は、最初の方に、火傷したり、手を切ったりと、事故がないように安全面で気をつけることを赤い○×で示して、して良いこと、してはいけないことを区別している点が優れていたと思います。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

—特に質問、意見等なし—

◎教育長

それでは採決に移ります。

『家庭』について、教科用図書選定調査委員会からの推薦と皆様からのご意見を踏まえた上で、『東京書籍』に決定することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

—挙手—

◎教育長

挙手全員のため、『家庭は東京書籍』に決定します。

◎教育長

続いて、『保健』について、事務局、説明をお願いします。

○学校教育課課長補佐

現行は、東京書籍です。教科用図書選定調査委員会は、今回も東京書籍を推薦しています。

学習指導要領の示す目標及び改定の趣旨に照らし、内容の精選及び重点化が図られている点、他教科とのつながりを意識した構成で、教科横断的な学習に適している点、見やすくわかりやすく工夫された資料、図解、丁寧な解説により大切なことが一目瞭然で、資料等が随所に掲載されており、説得力のある資料である点などが高く評価されています。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎浅井委員

東京書籍と光文書院が良いと思いました。

東京書籍については、推薦理由にありましたが、どの項目にも、気づく見つける、調べる解決する、深める伝える、まとめる生かす、の4つのステップとなつていしますので、子どもたちは学びやすいと感じました。

光文書院については、文字と写真、イラストとのバランスが良いと感じました。イラストや写真が目につきすぎて、文字が見にくい会社もありましたが、光文書院については、バランスが非常に良く、大変見やすいと感じました。

総論としては、東京書籍の方が良いと考えています。

◎教育長

他ございますか。

◎弓削委員

4つのステップも良いと思ったのですが、1項目4ページにまとまっているということは、限られた授業数の中でも、健全で安全な生活を営むための確かな力が身につく教科書だと思いました。

また、教師の経験を問わず使いやすく考慮されているという点でも東京書籍が良いと感じました。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

—特に質問、意見等なし—

◎教育長

それでは採決に移ります。

『保健』について、教科用図書選定調査委員会からの推薦と皆様からのご意見を踏まえた上で、『東京書籍』に決定することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

—挙手—

◎教育長

挙手全員のため、『保健は東京書籍』に決定します。

◎教育長

続いて、『外国語』について、事務局、説明をお願いします。

○学校教育課課長補佐

現行が光村図書です。教科用図書選定調査委員会は、今回も光村図書を推薦しています。

3・4年生の外国語活動で学習したことを踏まえて、単元の初めに聞いたり対話したりする活動のコーナーが随所に設けられており、スムーズに外国語の活動に取り組みやすくなっている点、学年ごとに取り外し可能な Picture Dictionary (別冊) があり、薄く見やすいデザインのため、言葉を探しやすく、書く活動の時に使いやすい点、教科書を開いたときに、イラストが多く掲載されていたり、対話のモデル動画、リスニングの練習ができる音声などが視聴できたりして、「楽しそう」という思いを持ちながら主体的に学習に取り組むことができる点などが高く評価されています。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎浅井委員

他の教科に比べ、各社そこまで差はなく、それぞれ工夫を凝らしているというのが全体的な感想です。

小学校の先生は、英語が専門でない先生がほとんどだと思うのですが、光村図書については、経験に関わらず、扱いやすく考慮されているため、安心して使用できると感じました。

よって、光村図書が良いと思います。

◎教育長

他ございますか。

◎木下委員

小学生が初めて英語に親しむため、それぞれの会社が工夫して作られていると感じています。

なかでも、光村図書、教育出版、東京書籍は良いと感じていますが、光村図書と東京書籍に関しましては、別冊に絵で表した辞書をつけています。光村図書は学年毎に、東京書籍は1冊で2学年分ですが、どちらも取り外しができ、子どもたちが使いやすいと感じています。

初めて英語を学ぶ5年生、6年生の教科書を見ると、私が中学1年生で習っていた内容がどんどん出てきます。時代が変わったと感じますが、今、文部科学省が求めている、話す力が日本人は弱いというところで、光村図書は、英語で会話、対話を自然に慣れて、楽しみながら学べるように工夫していると感じています。書くことよりも少し重きが置かれて、今の子どもたちに良いと感じています。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

－特に質問、意見等なし－

◎教育長

それでは採決に移ります。

『外国語』について、教科用図書選定調査委員会からの推薦と皆様からのご意見を踏まえた上で、『光村図書』に決定することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

－挙手－

◎教育長

挙手全員のため、『外国語は光村図書』に決定します。

◎教育長

続いて、『道徳』について、事務局、説明をお願いします。

○学校教育課課長補佐

現行が東京書籍です。教科用図書選定調査委員会は、今回も東京書籍を推薦しています。

全学年でいじめ問題や情報モラル等の現代的課題に関する教材を複数取り上げたユニットを配列することで、系統的・発展的に構成されている点、実話や創作による教材、写真から考える教材など多様な教材が掲載されており、児童が主体的・対話的で深い学びができるよう配慮されている点、教材理解を助けるデジタル教材が豊富である点などが高く評価されています。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎田村委員

どの教科書も様々なテーマで、あらゆる角度からの道徳課題を取り組める教材をよく取り揃えられていると思います。

どの教科書も終わりには、子どもたちへの問題意識を喚起するようになっていると見受けられました。

今回も東京書籍を推薦しているということで、ぜひ先生方には、同じ教科書を使い、実践を積み重ね、効果的な発問を研究していただきたいと感じました。

補足ですが、宇和島市教育振興基本計画の中に、主な取組みとして、「豊かな心を育む道德教育の充実」、「命の教育の充実」とあります。

命の教育については、3年生のうちから東京書籍には、「命」という詩の中に、学研には「6さいのおよめさん」という話の中に、人間の命が閉ざされてしまうという内容が出てきました。私は命の教育について、非常に大切だと感じています。その点においては、Gakkenが全体的な学年を通して、命の授業と教育についてはよく書かれており、良いと思います。

◎教育長

他ございますか。

◎浅井委員

それぞれ工夫してあり、各社の良いところがあったと思うのですが、私は東京書籍が、全体的にバランスがとれていて、大変良いと思いました。

細かいことにはなりますが、イラストや写真の配置、色遣いと文字とのバランスがあまりとれてない教科書も見受けられたような気がします。その観点だと、イラストや写真が濃すぎて、肝心の文章、文字が目に入ってくない教材も多々ありましたが、東京書籍と教育出版については、文字が入ってきやすいと感じました。

耳から入ってくる場合もあるとは思いますが、やはり文字が一番だと思いますので、全体的なバランスとしては東京書籍が良いと思いました。

◎教育長

他ございますか。

◎木下委員

私も各社読み比べた中で、東京書籍が良いと感じています。

巻末にある教材一覧表で、主権者教育や人権教育、環境、防災とのテーマが明示されており、分かりやすいです。先生は教材として使いやすく、保護者の参考にもなると思います。

情報モラルや著作権、知的財産についても、3年生から教え、上の学年になると、法律と道德ということで普遍的なテーマにも触れてあり、情報化社会についても小学生に対して教える素材もあるところが評価できると感じています。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

一特に質問、意見等なし

◎教育長

それでは採決に移ります。

『道徳』について、教科用図書選定調査委員会からの推薦と皆様からのご意見を踏まえた上で、『東京書籍』に決定することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

— 挙手 —

◎教育長

挙手全員のため、『道徳は東京書籍』に決定します。

◎教育長

以上で、『議案第 31 号 令和 6 年度使用小学校教科用図書の採択』が全教科終了しました。

ここで、確認のため、採択された教科用図書の出版社名について、事務局より読み上げをお願いします。

○学校教育課課長補佐

国語は光村図書、書写は光村図書、社会は東京書籍、地図は帝国書院、算数は啓林館、理科は学校図書、生活は啓林館、音楽は教育芸術社、図画工作は開隆堂、家庭は東京書籍、保健は東京書籍、外国語は光村図書、道徳は東京書籍、以上が採択されました。

◎教育長

それでは、ここで、一時休憩を取ります。

15 時より再開しますので、それまでにお集まりください。

(休憩)

○教育総務課長

皆様お集まりですので、ただ今より 8 月定例教育委員会会議を再開いたします。

教育長、議事進行をよろしくお願いいたします。

◎教育長

それでは、議事に入ります。

議案第 32 号について、事務局、説明をお願いします。

○生涯学習課生涯学習係長

議案第 32 号 工事請負契約（住吉公民館建設工事（建築））について説明します。
住吉公民館建設工事（建築）の請負契約につきましては、去る 8 月 9 日に開札され、契約の相手方である古田・南興共同企業体と 8 月 14 日に仮契約を締結しています。

当該工事は、予定価格 1 億 5,000 万円以上の工事のため、本契約の締結には、議会の議決が必要であることから、宇和島市教育委員会事務委任規則（平成 17 年 8 月 1 日教委規則第 5 号）第 1 条第 12 号に規定されている「議会の議決を経るべき議案について意見を申し出ること」に該当するため、教育委員会に諮るものです。

◎教育長

説明が終わりました。

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎高山委員

今のところを壊して、同じ箇所に建てるのですか。

○生涯学習課生涯学習係長

建て替え場所は、住吉小学校体育館前の、現在、駐車場として使っている場所で、そこに公民館本体を建築するものです。

大浦の埋め立て地から徳州会病院のあたりにかけて橋が架かり、公民館が橋・道路の用地にかかるため、移転改築が必要になったものです。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

－特に質問、意見等なし－

◎教育長

それでは議案第 32 号について採決に移ります。

原案通り可決することに賛成の方は挙手をお願いいたします。

◎全委員

－挙手－

◎教育長

挙手全員で議案第 32 号は原案どおり可決いたします。

◎教育長

続きまして、次は非公開の案件の審議となります。

◎教育長

報告第 21 号を上程する。

<報告第 21 号>

宇和島市立公民館運営審議会委員の委嘱について

◎教育長

説明を求める。

○生涯学習課長

宇和島市立公民館運営審議会委員の委嘱に関する報告事件を説明する。

◎教育長

報告事件について諮る。

◎全委員

報告どおり承認の賛成に挙手する。

◎教育長

報告どおり承認する旨宣する。

◎教育長

非公開案件の審議が終わりましたので、会議を公開します。

(4) 説明及び報告事項

◎教育長

それでは続きまして、議事日程の4.説明及び報告事項に移ります。

(1) 伊達博物館改築事業の概要について説明をお願いします。

○伊達博物館長

新伊達博物館の実施設計が完了したので、改築事業のこれまでの経緯、必要経費等も含めて、説明いたします。

まず、「伊達博物館改築事業の概要について」です。

前半部分は、改築の必要性、経緯等の「おさらいの資料」です。

39 ページが目次、40 ページは現博物館の課題と現状の分析。41 ページはこれまでの経緯。42 ページが新博物館で掲げる基本理念、43 ページは理念実現のための使命の説明。44 ページは本年4月に改正された博物館法の概要。45 ページは新博物館に求められる機能の分析。46 ページは施設規模の新旧比較、47 ページはスペースごとの比較、48 ページは類似施設事例からの検証です。

次 49 ページは、事業費総額の説明です。

今年の2月に、概算で48億円と説明していましたが、このほど、実施設計が完了し、約48.5億円となっています。

増額の要因は、建築工事費が、34億円から34.5億円に増額したことによります。

前回説明以降も物価高騰等は続いており、建築費指数も3.59%の増となっており、単純計算すると、35.2億円となるどころ、設計業者やコンストラクションマネジメント業者と慎重な減額調整に努めた結果、これを下回る金額となっています。

なお、市の実質負担額は、右側中段記載のとおり、10億3千万円から10億3,600万円となり、600万円の増額となっています。

50 ページから52 ページまでは、コンストラクションマネジメントによる効果の説明です。

53 ページをお願いします。開館後の維持管理費の試算です。新博物館は学芸部門を直営、事業部門については指定管理者制度を導入する方向で検討を進めてきました。この場合における維持管理費は、現段階では年1億7,000万円と見込んでおり、現博物館と比較して約8,000万円の増額となっています。

主な増額要因としては、まず、規模の拡大に伴う、施設維持管理費の増額が3,850万円です。

次に、機能の充実・拡充に伴う増額が4,000万円です。これからの時代に相応しい施設となるべく掲げた理念・機能を発揮するために、必要な経費です。左側の黒字で記載しているものが、現博物館で取り組んでいる業務、右側の赤字が、新博物館において充実・拡充する業務です。

まず、人件費のア、学芸部門。学芸員は現在4名ですが、事務的な業務も担うなど、学芸業務に専念出来ていないのが現状です。また、新博物館においては、資料

整理や調査研究を進め、データベース化はもとより、紀要、年報等の発刊等学芸活動の充実を図るとともに、市民や子どもたちが地域の歴史・文化に対する理解を深める事が出来るよう、各種講座等の学習機会を積極的に提供する必要があります。以上の事から、学芸員については2名増員しようとするものです。

人件費のイ、事業部門については、これまで学芸員が担ってきた事務的な業務を行うための人員確保に加え、「市民交流の促進」、「伊達文化エリアの観光拠点化」等を実現するため必要な職員を確保し、博物館を核としたエリア魅力向上のためのPR、観光回遊の仕組みづくり、魅力あるイベントの開催による賑わいづくり等に積極的に取り組みたいと考えています。

エの広報サービス諸費としては、企画展テーマに沿った集客に資するイベントや、四季折々の魅力あるイベントの開催を想定しており、イベントの周知はもとより、博物館自体のPRも積極的に行っていきたいと考えています。

次のページ、54ページが、運営体制についての検討です。

左上の表は、運営体制ごとのメリットとデメリットを整理したものです。

青がすべて直営にした場合で、市の方針を直接反映でき、学芸業務についても長期的な視点に立って実施できます。一方で、行政特有の人事・会計制度により、新博物館の新たな使命である、エリアの魅力向上、観光拠点化にあたっては、ニーズに応じた迅速・柔軟な事業展開、サービスの提供が難しいというデメリットがあります。

緑が学芸部門も含めすべてを指定管理にした場合です。事業部門については、迅速・柔軟な対応ができる一方で、指定管理期間が限定されることから、事業の継続性・安定性の確保、及び長期的な視点に立った学芸業務が難しくなります。

両方のメリットを生かし、デメリットを軽減したのが紫の部分であり、学芸部門は直営とし、事業部門を部分的に指定管理にした場合です。市と指定管理者双方が、密に連携・協力しながら、それぞれの強みを生かすことができるものと考えており、新博物館の運営方法としては、最適であると考えています。

55ページをお願いします。今後の全体スケジュールですが、6月に説明した内容と変更はありません。9月議会に建設工事費等を計上、令和6年1月頃の着工、開館は令和9年春を予定しています。

56ページ以降は参考資料で、事業概要の説明は以上です。

次に、65ページから、建築設計の概要について説明します。

66ページは、計画の概要、67ページは、全体を俯瞰した配置図です。建物は、天赦園、公園の広場から宇和島城を望められるよう、北西側にまとめています。

68ページでは、様々な方向から敷地に入ることが可能であることを示しています。また、東側、南側に緑とピンクの円がありますが、杏と移植した桜を敷地内に戻す計画としています。

69ページからはデザインコンセプトの説明です。屋根は宇和島城などに用いられ

ている入母屋（いりもや）を採用しています。

藤棚は、博物館棟と附属棟をつなげ、周囲の緑と、建物を一つに結びつけるような役割を果たしています。

また、藤棚は、博物館棟の室内にも連続し、新博物館へいざなう役割も果たしています。

72 ページは、外階段からも利用可能な藤棚テラスです。宇和島城への眺望、及び広場との連動性を確保しています。

73 ページは、敷地動線計画です。一般車両は西側から入って、北側から出ていく一方通行とし、出庫については安全に配慮し、ゲートを設けます。また、バスの停車エリアを東側市道に持っていくことで、一般車両動線との明確な分離を行っています。

74 ページは、配置計画です。駐車場は、一般車両は建物の西側に 19 台、現博物館側に 31 台、計 50 台を確保。建物下のピロティに、管理車両 4 台、身障者車両 2 台で計 6 台になっています。なお、駐輪場の台数は 40 台となっています。

75 ページは、藤棚まわりの配置計画です。附属棟及び研修室を集約させることにより、建物の内外で連続した、広場に開かれた集いの場となり、このスペースを活かしながら、ワークショップや魅力ある企画イベントの開催に取り組んでいきたいと考えています。

76 ページは、研修室から附属棟、広場を望む図、77 ページは平面計画、78 ページは、断面計画です。津波で浸水した場合でも収蔵品に影響が出ないように、企画展示室や収蔵庫、主要な設備機器類は、津波浸水レベルよりも高い床レベルを確保した 2 階に設置します。

79 ページからは、内装デザインの紹介です。エントランスホールの天井は、外の藤棚が連続するようになっており、南予産材を使用いたします。特に受付カウンターには、宇和島藩の藩造林を使用。ほかにも 2 階の企画展示室まわりの壁面には泉貨紙（せんかし）を使用するなど、地域ゆかりの素材を用い、宇和島らしいデザインとしています。

80 ページは、1 階の常設展示室の風景です。天赦園に開かれており、歴史を感じながら展示をご覧くださいことをイメージしました。

81 ページは、2 階の企画展示室の様子です。展示品が引き立つよう、シンプルで機能的なデザインとしています。

82 ページは、附属棟の休憩スペースです。広場側はガラス面とし、開放感のあるデザインとなっています。

83 ページは、構造計画です。周辺一般的な建物と比較し、1.25 倍の構造耐力を持ち、地震や津波に備えます。

84 ページは、設備計画です。LED 照明を採用するとともに、太陽光パネルにより、自然エネルギーも活用します。

85 ページ目以降は、パース図など、参考の資料となっており、建築設計の概要説明は以上です。

続いて、96 ページから、展示設計の概要です。

97 ページをご覧ください。左上、1 の「実施方針と期待される効果」です。資料記載の4つの実施方針により、地域振興・ブランド力向上に寄与します。

その下、2の施設構成です。公開承認施設の基準に基づいて、資料と利用者の動線は明確に区分したうえで、気軽に入りやすく、ふだん使いできる施設を目指します。

右上の3 展示の役割と流れです。まずは広場から入っていただき、1階では宇和島について興味を持つきっかけを提供、2階の企画展示では、本物の魅力に触れ、より理解を深めていただくことによって、宇和島への愛着を深め、圏域をターゲットとして観光に出て行ってもらうことを考えています。

4. 展示の基本的な考え方については、1「入りやすい」、2「滞在しやすい」、3「解りやすく、使いやすい」をコンセプトとし、市民が気軽に利用できるように、訪れる人々に寄り添った展示空間を目指します。

次の98 ページは、展示の全体像になります。

1階の常設展示室、先人ロードでは、宇和島について興味、親しみを持ってもらい、2階の企画展示室では、本物の魅力に触れ、より興味を深めていただきたいと思っています。

なお、右下に共通事項といたしまして、館内案内や展示の説明にナビレンスを導入します。九州国立博物館でも導入実績があり、視覚障害者への音声ガイドや様々な言語にも対応できるものです。

99 ページは、1階の主な展示機能です。

まず①「うわ！じまん」。可動式のカーゴを用い、宇和島の魅力を語るコーナーを設けます。このカーゴでは、例えば武器や武具を実際に触れて、体験性を持たせていくことや、販売コーナー等で活用することを想定しています。

次に②「うわぶたい」です。ロビーと展示室をつなげる空間に、段畑をイメージした舞台を設け、来館者が気軽に滞在できるスペースとします。

次に、③常設展示のメイン、④「先人ロード」です。歴史を駆け抜けた偉人たちをとおして、宇和島の魅力を紹介します。

また、④の図の下部分、テーブル状に配置するトピック展示では、吉田・三間・津島を含めた圏域全体にまつわる文化や景観など、観光にもつながる情報を提供していきます。

次の100 ページは、2階の企画展示室です。文化財の魅力や情報を余すことなく紹介、可変性に富んだ魅力あふれる展示空間を目指します。

将来的には公開承認施設として申請できる基準を整え、安心して安全な空間を構築し、また、多様な企画展が開催できるよう、レイアウトを変えられる空間としてい

ます。

101 ページは収蔵庫の説明になります。公開承認施設の基準に基づき、安定した環境で安全に保管できる収蔵庫としています。

展示設計の説明は以上になります。

なお、市民に対する周知としましては、新博物館の模型を説明パネルと共に本庁舎ロビー、各支所などで巡回展示を行うほか、広報うわじま 9 月号、市 HP、さらには U-CAT において広報番組を放映するなど、今後とも、できる限りの市民周知に努めてまいります。

◎教育長

説明が終わりました。

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎木下委員

建物自体を PR するのであれば、梶原町の建築物と宇和島市の新しい博物館が同じ隈研吾建築なので、梶原町との交流で、人を呼び込めるようにしたら良いと思いますが、どうでしょうか。

○伊達博物館長

具体的なことはまだ全く決まってはいませんが、梶原町も宇和島市も四国西南地域で同じ文化圏で、隈研吾という強い繋がりもありますので、連携を取りながら、お互いに発展できるような PR をしていけたらと思っています。

◎木下委員

この博物館に反対する方もいると思いますが、梶原町との交流を踏まえて、建物を通じて、人を呼び込めるようにしていけたらと思います。建設で大変とは思いますが、その辺も含めて将来のことを考えていただけたらありがたいです。

◎教育長

定住する人の数は、これから減少していくことは避けられないと思いますが、そういった意味でも、お城ファンであったり、歴史ファンであったりと、宇和島ならではの文化、歴史、或いは自然の関係人口づくりは、これから大切になっていくことは間違いないので、ソフト面の対策については、これから積極的に考えていきたいと思っています。またアイデア等ございましたら、提案いただければと思います。

◎教育長

他ございますか。

◎田村委員

カフェには定休日はないのですか。

○伊達博物館長

運営はまだ具体的なことは決まっていませんが、附属棟と本館棟が分かれていますので、休みの日にイベント等に使えると思いますし、活用は検討していきたいと考えています。

◎教育部長

まだ決まってはいませんが、運営については、指定管理者にお任せする予定です。そうなった時に、どういう運営をしていくか改めて協議が必要だと思います。例えば、休日にカフェの近くのスペースを使って、キッチンカーを呼ぶことは可能だと思うので、カフェの運営も併せて、あの場所の活用について、今後詰めていく必要があるかと思っています。

よって、カフェは指定管理者であれば、無休にすることも当然可能ではあると思います。そのあたりは今後詰めていきたいと思っています。

◎教育長

他ございますか。

◎弓削委員

私も新しい博物館を非常に楽しみにしています。歴史が好きな人が県外から来たり、宇和島市の子どもたちが歴史に興味を持ったりすることも良いと思うのですが、若い人たちの間で何か流行ったら、それを目当てに人が集まるではありませんか。それが何かと言われると私もわからないのですが、そういったものが新伊達博物館にできて、賑わうようになると良いと思います。

カフェやキッチンカーも若い人たちが写真を撮って、それを見た人が集まるということが起きたら良いと思います。

◎教育長

他ございますか。

◎教育部長

今の公園よりは少し狭くなりますが、広場が芝生になっていて、親子連れ等が遊ぶスペースは残ります。芝生の広場で遊んだ人が、カフェで飲み物を飲む、そういったことも必要だと思うので、土曜日、日曜日などの休日に寂しい状態にならないようにしないといけないと思います。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

－特に質問、意見等なし－

(5) その他

◎教育長

次に、“その他”に移ります。

○教育総務課長

102 ページをご覧ください。教育委員視察研修についてです。

今回の視察目的については、「不登校対策」と「自由進度学習」です。

視察先については、「不登校対策」で実績を残している岐阜県の草潤中学校、「自

由進度学習」の取組で有名な、同じく岐阜県の則武小学校へ伺ってはどうかと考えていますが、未調整の段階ですので、先方の都合等により調整不可の場合、行き先は変更する場合があるかもしれませんが、できれば2校へ行きたいと考えています。

時期は、10月以降（新委員が就任後）と考えていますが、今後、相手先との日程等調整し、行先にもよりますが、2泊3日程度を想定しています

なお、メンバーは、教育委員、教育長のほか、事務局として、今回の視察目的から学校教育課職員（木村課長補佐）がアテンド役として、随同行する予定です。

視察先等、詳細が決まり次第、随時報告します。

◎教育長

補足ですが、不登校に関して、宇和島市はコロナ前、若干の増減はありますが、50～60人ぐらいで推移していました。昨年は約110人で大きく数が伸びてしまっています。県の補助もあり、サポートルームを城東中学校に作る手だても「わかたけ」に加えて、しているところですが、不登校の児童・生徒が増えていることを踏まえ、どのような取組みがあるのかというところで先進的な取り組みを勉強させてもらいたく、1つは「不登校対策」を提案しました。

そして2つ目の「自由進度学習」についても、新しい学習指導要領になり、主体的・対話的、深い学びとっていますが、その背景として、Society5.0では、デジタル社会が、よりこれから進んでいくことが議論される中で、新しい学習指導要領が出来上がる前の段階で、中央教育審議会でも予測不可能な時代が来ることを前提とした教育で議論され、今のものになっています。

これまでも何度か、こういう状況になっていることを伝えてきました。

この3月からChatGPTに代表される生成系AIが社会に実装され、急速に進んでいる状況を踏まえると、これまでの人の役割は、問われたことに対し、正解を返すことが大きな役割でしたが、これからは自分が置かれた状況で問いを立てることが、そのコンピューターに問いかけをする意味で、解くから問うに大きく資質能力がシフトすることが、より一層加速度をつけて進んでいきます。

そういう状況で、何を学ぶのか、どのような手だてで学ぶのかということ自体も、指示や指導に基づいてするのではなく、あなたは何を学びたいのか、どのようにして学びたいのかということも含めて、自己決定し、自己調整をし、相互に啓発をし、思考回路を育てていく意味においても、「自由進度学習」という手法について、学んでみる価値はあるのではないかとということで、「不登校対策」と「自由進度学習」の2点をオーダーして検討してもらっています。

◎教育長

ご質問等ありましたら、お願いいたします。

◎田村委員

前回の視察研修の反省も踏まえ、研修に行く前に宇和島市の現状を詳しく知った上で視察に行ったほうが、質問等もしやすいため、少し時間をいただき、勉強する

機会を設けていただきたいと思います。

○教育総務課長

事前に紹介した学校については、当市と同じ公立の小・中学校であるので、どうすれば良いか、現状がどうなっているかを踏まえた上で、訪問したいと考えています。

草潤中学校は生徒が40人、教職員が27人という配置で、開校が令和3年4月ですが、1年半で100件も研修が来ているようです。

特に不登校生徒の登校率が85%であり、こういった仕組みや配慮等があるかは、当市と比較し、整理したいと考えています。

◎教育長

付け加えてですが、コロナ前は、事務局でどういう課題認識を持って、どんなことを検討しており、どういう方向に向かおうとしてるのかといったことや、教育委員会所管の施設や史跡の視察等で教育委員にも宇和島市の現状を把握していただく研修の機会を作っていたところですけど、コロナになり、密を避けて短時間となってしまったため、研修が弱くなっていた認識は持っています。

よって、「不登校対策」、「自由進度学習」に絞っただけではなく、教育行政全般に対して、現状や課題認識を広く共有していただく研修の機会は、設けていきたいので、不明な点があれば、申し付けていただければと思います。

◎教育長

他ございますか。

◎全委員

—特に質問、意見等なし—

(5) 閉会宣言（午後3時20分）

◎教育長

それでは以上もちまして、8月定例の教育委員会会議を閉会いたします。